

# WOODEVA

日本WOOD.ALC協会 共同開発

## 木口保護塗材 WOODEVA (ウッドエヴァ)

WOODEVAは柔軟性、吸放湿に優れた透明の塗膜を形成し、木口に塗布することにより、木材の割れを低減させる効果を持つ従来にない塗材です。

### WOODEVAの特長

#### ■ 柔軟性

乾燥収縮による小口の形状変化に追従し塗膜にひび割れが生じないため、木材内部を保護し乾燥の進展を止めることができます。

#### ■ 透湿性

塗膜の適度な透湿性が木材本来の吸放湿を妨げず、木材の寸法、形状変化を抑えるため割れが発生し難い状態を維持します。



WOODEVA 杉芯持材に塗布後  
17箇月間屋外暴露で割れ無し

#### ■ 防水性

不透水性の塗膜を形成することにより、吸水乾燥の繰り返しによる木材の劣化を防ぎます。

#### ■ 安全性

水性の塗材で有害なガスの発生がありません。また周辺環境への臭気の拡散也没有ありません。

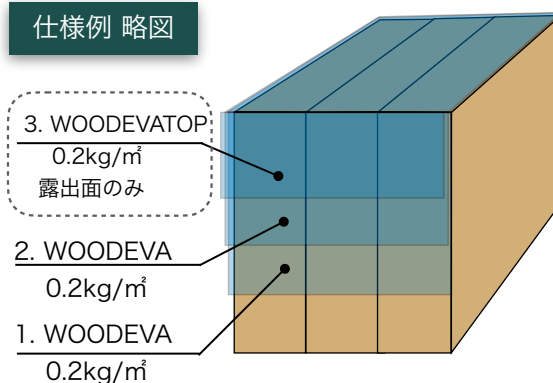
### WOODEVAの性状

外観	乳白色液体（乾燥膜は微濁透明）
主成分	変性エチレン酢酸ビニル共重合樹脂
粘度	18,000±5,000Pa・s (30℃)
pH	6.0±1.5

### WOODEVAの物性

伸び率	400%以上
引張り強さ	1.63N/mm <sup>2</sup>
透湿度	39g/m <sup>2</sup> ・24h

### 仕様例 略図



#### (仕様と工程)

標準仕様	工程：1, 2
露出面仕様例	工程：1, 2, 3

※上記は仕様例で、施工箇所、使用条件によっては工程数、使用量を増減させる場合があります。

(裏面「施工方法」の応用参考仕様例を参照ください)

### 使用材料

#### ■ WOODEVA

木口保護塗材、1液水性のエマルジョン。  
容量：18kg、9kg

#### ■ WOODEVATOP

露出面用のWOODEVA専用トップコート剤、  
1液水性のエマルジョン。容量：4.5kg

※注意：WOODEVA TOPは艶消し顔料が沈降しますので  
使用前に容器を振って十分に攪拌してください。



WOODEVA塗膜の引張り伸び



## 施工方法

### 1. 下地清掃・処理

- ・表面に凹凸がある場合にはプレーナー等で平滑に仕上げて下さい。
- ・すでにカビが発生している場合は、カビ取り剤で処理し、水洗後乾燥して下さい。
- ・ゴミ・ホコリ・足跡・手垢等の汚れはウエスやサンドペーパー等により除去して下さい。
- ・ヤニはアルコール又はシンナーで拭取って下さい。

### 2. 塗装

- ・原液のまま刷毛又はローラーで塗布して下さい。
- ・適切な塗り重ね間隔、養生時間（下表）をお取りください。

〔標準施工仕様〕

工程	仕様材料	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り重ね間隔 下段：養生時間
下地清掃・処理	清掃、ヤニ処理、素地研磨（＃100～300）		
下塗り	WOODEVA	0.2	4時間(20℃)
上塗り	WOODEVA	0.2	4時間(20℃) 12時間(20℃)
トップコート (露出面)	WOODEVATOP	0.2	— 12時間(20℃)

〔応用参考仕様例〕

- ・ルーバーの天端等雨掛りが多い箇所  
WOODEVA 0.2kg/m<sup>2</sup>×3回塗り+WOODEVATOP 0.2kg/m<sup>2</sup>
- ・一時的な木材保存のための木口処理  
WOODEVA 0.2kg/m<sup>2</sup>×1回塗り

## 荷姿



WOODEVA  
18kg



WOODEVA  
9kg



WOODEVATOP  
4.5kg

## 注意事項

### ■ WOODEVA、WOODEVATOP共通

〔使用上の注意〕

- ・降雨、降雪、強風が予想される場合には施工を避けてください。
- ・気温5℃以下、湿度85%以上の場合は施工を避けてください。
- ・下地木材の付着物、汚れ、油分等は付着不良の原因になりますので必ず取り除いてください。

〔保管〕

- ・容器は密閉して直射日光の当たらない場所、凍結の恐れのない場所に保管してください。

〔廃棄〕

- ・使用済みの容器は、専門の廃棄物処理業者に委託して処理してください。

### ■ WOODEVA

- ・塗布面同士を密着させておくと貼りついてしまうのでご注意ください。
- ・1回で過度に厚塗りをした場合、乳白色のまま乾燥し透明化するまで時間がかかる場合があります。規定量（0.2kg/m<sup>2</sup>・回）での塗布をお願いします。
- ・穴、凹み、出隅等の部分は塗膜が薄くなることがありますので、予め増し塗りしておくことをお勧めします。
- ・施工初期に降雨等により水分と接触することで吸水して乳白化することがありますが、乾燥すると透明に戻ります。
- ・塗布完了後運搬する際には、十分に乾燥養生した上で、低密度ポリエチレン製の梱包用ストレッチフィルム、油紙等で塗布箇所を養生してください。（ストレッチフィルムの皺等は転写されます。）
- ・見え掛り面に使用する場合は必ずWOODEVATOPを塗布してください。
- ・乾燥が速いので、塗布に使うローラー、刷毛等は、使用后直ちに水で洗ってください。

### ■ WOODEVATOP

- ・WOODEVA TOPは艶消し顔料が沈降しますので使用前に容器を振って十分に攪拌してください。

大関化学工業株式会社

WWW.ozeki-chemical.co.jp

神戸市東灘区住吉南町1丁目1-15

〒658-0041 (078) 841-1141